（HPアドレス www.seiryo-j.sapporo-c.ed.jp）

西陵だより



学校だより
No. 3
令和8年11月25日
札幌市立西陵中学校

学校教育目標
「開　拓」創 造・協 力・根 気・健 康

令和８年度　全国学力・学習状況調査　本校の結果の概要

令和８年４月および５月に３年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査（国語・数学・英語・生徒質問調査）について、本校の調査結果が提供されましたので、その分析及び課題と改善の方向性を報告させていただきます。

国語・数学・英語の多くの領域において「全国平均をやや下回る」または「全国平均を３ポイント以上下回っている」結果となりました。本校としましては、この結果を重く受け止め、どのように子どもたちが「学ぶ力」を身に付けることができるか、各教科において引き続き改善策を考え、取り組んでまいります。また、生徒質問調査の結果から、本校生徒の長所および課題を踏まえ、今後も子ども自身が課題に対して主体的に探究し、自分の考えをもちながら学び続けられるように取り組んでまいります。

＜生徒質問調査の結果＞

全国・全道・札幌市平均と比較して肯定的な（望ましいと考えられる）回答の比率が高い項目

	質問事項	肯定的な回答（%）			
		本校	札幌市	全道	全国
9	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	95.7	91.4	91.4	90.9
12	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	98.3	94.8	95.7	95.1
13	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	77.6	73.1	70.5	71.9
15	学校に行くのは楽しいと思いますか	88.8	84.6	82.9	85.4
16	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	82.7	76.6	76.5	78.6
35	1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか	94.9	91.3	94.4	92.9
36(4)	あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って学校での活動でプレゼンテーション（発表のスライド）を作成することができると思いますか	88.8	85.4	84.4	80
44	授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか	81.6	76.3	77.4	78
48	総合的な学習の時間では、PC・タブレットなどのICT機器を使って、うまく情報を集めたり、整理したり、発表したりできていますか	87.1	84.8	86.1	81.7
49	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	87.6	84.2	84.8	84.5
51	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか	95.7	92.4	92.9	91.3
55	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	92.2	87.6	98.7	88.2

項目9～15は人権尊重の教育に係る質問です。本校においても、札幌市学校教育の基盤である「人権尊重の教育」を継続して推進してきた成果が表れているようです。項目36～48は課題探求的な学習〈個別探究〉〈リフレクション〉に係る質問です。教科授業や総合的な学習の時間を中心に、ICTを効果的に活用してきた成果と考えられます。項目49はさっぽろっ子自治的な活動に係る質問です。学級などにおける特別活動に対する生徒の積極的な姿勢がうかがえます。今後も本校生徒の良い点をさらに伸ばしていけるよう、日常的に声掛け等をしてまいります。

全国・全道・札幌市平均と比較して肯定的な（望ましいと考えられる）回答の比率が低い項目

	質問事項	肯定的な回答（%）			
		本校	札幌市	全道	全国
1	朝食を毎日食べていますか	82.8	89.4	88.9	90.9
4	普段（月曜日から金曜日）、１日当たりどれくらいの時間、スマートフォンや携帯電話、パソコン、タブレット、ゲーム機、テレビ等（以下、「スマートフォン等」）でSNSや動画視聴などをしますか（スマートフォン等を使って学習する時間やゲームをする時間は除く）	8	7.9	6.9	8
10	将来の夢や目標を持っていますか	56.1	65.2	67.2	67.6
33	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	66.4	70.5	70.5	72.3
39	１．２年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	74.2	78.5	79.6	78.8

項目４の質問は、肯定的な回答（１時間以下）は全国平均とほぼ同じ結果でしたが、長時間使用（４時間以上）と回答した生徒の割合が全国平均（28.8%）を大きく上回る41.4%という結果でした。項目33はさっぽろっ子自治的な活動に係る質問です。「さっぽろっ子自治的な活動」とコミュニティ・スクールの仕組みを関連付け、地域との関連性を見出させ、活動を推進してまいります。項目39は課題探求的な学習（主体性）に係る質問です。子どもが自分で解決方法を考えたり、目的意識をもって調べたりしながら主体的に探究し、学びを進められるように学校全体として取り組んでまいります。

＜全国学力・学習状況調査の結果概要及び改善の方向などについて＞

≪記号の意味≫

（△）　上回っている	正答率が、全国平均を３ﾎﾟｲﾝﾄ以上上回っている	
ほぼ同程度	（◇）やや上回っている　＋３%以内	←全国平均正答率
	（◆）やや下回っている　－３%以内	
（▼）　下回っている	正答率が、全国平均を３ﾎﾟｲﾝﾄ以上下回っている	

【国語】

本校の概要

【領域】

「言葉の特徴や使い方に関する事項」
◆全国平均を下回っている。

「情報の扱い方に関する事項」
◆全国平均を下回っている。

「話すこと・聞くこと」
◆全国平均を下回っている。

「書くこと」
◆全国平均とほぼ同程度であるが、下回っている。

「読むこと」
◆全国平均を下回っている。

今回の調査における課題

●語句の辞書的な意味を踏まえた上で、文脈上の意味を捉えること。

●情報の様々な表し方を理解し、使うこと。

●話し合いを受けてどのような意見を述べるか考え、またその考えを書くこと。

●段落相互の関係を明確にし、文章の展開を工夫すること。

●目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈すること。

改善の方向

○文脈に即して語句を正しく使い、理解する指導の充実。

○文章や会話など、情報の内容を要約し、解釈及び理解ができるようになる指導。

○段落構成を理解し、必要な情報に着目し、情報の取捨選択ができるようになる指導。

○目的に応じて自分の考えをまとめ、因果関係を明確にするなど、適切な表現ができるようになる指導。

【数学】

本校の概要

【領域】
「数と式」
▼全国平均を下回っている。

「図形」
▼全国平均を下回っている。

「関数」
▼全国平均を下回っている。

「データの活用」
▼全国平均を下回っている。

今回の調査における課題

●事柄が成り立つ理由を文字を使って説明するための方針を立てること。

●具体的な事象を基に、証明する事柄の仮定を見いだすこと。

●数学的に表現したことを事象に即して解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができること。

●起こりうる場合を樹形図や二次元の表を利用するなどして整理し、確率を求めることができること。

改善の方向

○授業で文字を用いた説明に取り組む際には、「どのような文字を使い、どんな式を目指せばよいか」という見通し（方針）を持たせる活動の実施。また、生徒が書いた説明の中途半端な部分や不十分な表現を全体で共有し、より筋道の通った説明へと深めていく場面を設定する。
○問題の場面から「分かっていること（仮定）」と「導きたいこと（結論）」を的確に整理し見出す場面を設定する。仮定と結論をつなぐ方針を立てさせ、根拠を明確にしながら推論の過程を筋道立てて表現できるよう指導する。
○式やグラフ、表といった数学的な表現が「実際の場面で何を意味しているのか」を具体的に読み解く活動を充実させる。得られた結果を実際の事象に当てはめて考察し、問題解決の理由や方法を言葉や数式で他者に説明する場面を設定する。
○起こりうるすべての場合を漏れや重複なく挙げるために、場面に応じて樹形図や二次元の表などを適切に選択・活用して整理する指導を行う。また、実験などの試行結果と計算で得た確率を関連付け、実感を伴って確率を理解・算出できるよう指導する。

【英語】

本校の概要

【領域】
「聞くこと」
▼全国平均を下回っている。

「読むこと」
◆全国平均とほぼ同程度であるが、下回っている。

「話すこと」
▼全国平均を下回っている。

「書くこと」
▼全国平均を下回っている。

今回の調査における課題

●日常的な話題について話を聞き、概要を捉えること。
●日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取ること。
●日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある内容を話すこと。
●音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を活用して書くこと。
●日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書くこと。

改善の方向

○話される順番に着目して英語の音声を聞く形式の問題を経験させ、その際に文章の構成を意識して聞いたり、メモしながら聞くような活動の工夫。
○文章を読み、どういった情報を読み取らなければいけないかを把握するために、自分の置かれた状況を理解しながら読み取るべき情報を整理する活動の充実。
○ペアや ALT との簡単なやり取りの活動を繰り返し行い、お互いの表現に着目しながら適切な英文を話す機会を設定することで、伝わる表現を定着できるような指導の工夫。
○目的に応じた自分の考えや事実を英文として適切に書くことができるように、条件や自身の経験などを入れた英文を書く活動の充実。